

令和7年度 第3回学校運営協議会 報告

1 目的

今年度の学校経営計画に基づいた指導成果に係る最終報告をおこなう。委員の方々から本校の学校運営に関する御意見等を頂戴し、地域に開かれた特色ある学校づくりをより一層推進するとともに学校活性化のための方策について共に考え、本校教育の充実・発展に寄与する。

2 日時

令和8年2月18日（水）10:00～11:30

3 場所

本校中会議室

4 出席者

会 長	斎 藤 芳 里	様	（二子町振興協議会専務）
副 会 長	佐 藤 満 義	様	（北上工業クラブ会長）
委 員	菅 原 浩 一	様	（北上地区電気工事業協同組合理事長兼本校同窓会長）
委 員	菊 池 良 弥	様	（北上市立上野中学校長）
委 員	武 田 健	様	（本校PTA会長）
委 員	後 藤 則 夫	様	（本校前同窓会長）

高 橋 剛 委員（北上市商工部長）は所用により欠席により
小 山 真 一 商工部産業雇用支援課長 が代理出席
八重樫 博 之 委員（岩手県建設業協会北上支部長）及び
柴 田 智 子 委員（北上市立二子小学校長）所用によりは欠席

【本校職員】

校 長	村 上 智 芳
副 校 長	植 木 淳
副 校 長	篠 原 信 孝
事 務 長	坂 本 奈都子

5 次第及び内容（要旨）

（1）開会

（2）会長挨拶

本校生徒の活躍を新聞やテレビのニュース等で見ることができ嬉しく思っている。本日は学科改編等の新しい学習や素晴らしい環境のもと、新たな黒工をPRしていくための御意見を頂戴したい。

（3）学校長挨拶

生徒が様々な活動において活躍してくれた。

バスケットボール部は2年連続でウインターカップに出場し、今年度は初戦を勝利した（県勢9年ぶり）。また県新人大会でも優勝することができた。部員の中には日本代表に選出さ

れそうな生徒もいる。弓道やボクシング、ローイング等多くの部活動で上位進出し東北、全国大会で活躍してくれている。

3年生の進路決定状況も好調である。未定は大学進学希望者が一般受験中のためである。今年度は公務員志望者も合格することができ、特に今年度より募集が実施された北上市土木職（高校生）に本校の生徒が合格・内定を得ている。

本日は今年度のまとめや反省について御協議いただきたい。忌憚のない御意見を頂戴したい。

(4) 議長選出

岩手県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則、第5条の2「会長は、会務を総理し、会議の議長となる」により斎藤会長を選出した。

(5) 協議

①学校経営計画に基づく重点目標等の達成状況【校長】

②各部取組状況及び反省事項【副校長】

ア 総務部 イ 教務部 ウ 生徒指導部 エ 進路指導部
オ 厚生部 カ 図書・視聴覚部 キ 教育支援相談部 ク 情報管理部

③学校評価に係るアンケート集計結果（保護者、生徒、職員）【副校長】

<意見・質問>

【委員A】

②のエ（進路指導部の今後の課題）でインターンシップ（2学年）の実施日を5日間から3日間に短縮する旨の話があった。実施する中で初日はガイダンス、最終日はまとめ等に時間がとられ、3日間の就労体験となるのが現状である。可能なら従前どおり（5日間）の実施とならないものか。

【副校長】

実施を依頼している企業様から5日間より3日間の方が効果的という意見を複数いただいたこと、他校の実施状況も調査し校内で検討することになったものである。本日、御意見をいただいたことについて担当にも報告し、校内で検討したい。

【委員B】

②のウ（生徒指導部の具体的取り組み）で自転車乗車の安全指導において、乗車時のヘルメット着用率の低迷さについて記されている。世間の流れもあるが、ヘルメット着用について学校でも指導するべきでは。

【委員C】

②のウ（生徒指導部の具体的取り組み）で自転車乗車の安全指導において、交通反則通告制度（いわゆる「青切符」）について報道でも取り上げられている。また、今年度の反省において乗車時の事故の報告もいただいた。委員Bも話したとおりヘルメット着用を含めた安全指導の徹底を図ってほしい。

【副校長】

更なる交通安全指導の充実を図っていききたい。県内高等学校でも乗車時のヘルメット着用の推奨について指導していることを確認している。担当と協議したい。

【委員D】

今年度のいじめ案件による指導件数と内容について伺いたい。

【副校長】

今年度は1件のいじめ行為を認知した。

生徒間による撮影画像の拡散によるものであった。関係生徒を適切に指導した。

【委員C】

③の質問「本校の教職員は部活動指導を適切かつ熱心におこなっている」の生徒の肯定的回答が昨年度より減少した（95.1%→90.1%）。どのように考察しているのか。

【副校長】

昨年より肯定的回答率は減少したものの高値で推移しているものとする。（私見による回答だが）複数顧問配置により、適切かつ熱心に指導してくれる顧問とそのようでない顧問との間に評価差が生じ、生徒たちは冷静に見て回答しているものとする。

【委員E】

②のア（総務部の具体的取り組み）で今年度より毎年「黒工祭」を開催することとなり頼もしく感じる。地域や小中学校等と連携し、効果的なアピール活動をしてはどうか。実施するならみんなに周知させたい。

【副校長】

貴重な御意見と考える。担当と協議する。

上記協議事項は原案のとおり承認された。

(6) 報告

①県立学校再編計画に係る本校の再編 **【校長】**

第3期県立学校再編計画（最終案）の概要と本校の学科改編計画についての報告

②部活動等大会結果 **【副校長】**

県新人大会以降の大会結果等についての報告

③進路決定状況 **【副校長】**

3学年生徒の進路決定状況についての報告

④資格取得状況 **【副校長】**

今年度の生徒の資格取得状況及び合格率についての報告

⑤その他 **【副校長】**

- ・今年度の「いわて留学」…本校に4名の志願者
- ・「黒工我らの軌跡」…本校生徒が掲載された新聞等から生徒の活躍についての報告

<意見・質問>

【委員F】

ラグビー部が7人制に出場していることに寂しく、残念に感じている。部員募集を積極的に実施し「強い黒工ラグビー」の再起を祈念したい。

【委員C】

④の電気工事士の今年度合格率が減少した。特に第2種に関しては100%の合格率を目指し指導してもらいたい。

【副校長】

御意見のとおりと考える。来年度以降、指導の充実を図りたい。

(7) 委員の皆様から（提言、指導・助言等）

【委員A】

保護者の学校評価アンケートへの高回答率や肯定的な回答の高値から、学校への信頼度が図りとれ頼もしい。新入生やその保護者への良き見本となるだろう。

【委員B】

実質初年度の取り組みだった本校「いわて留学」への志願者が複数名いたことに嬉しく

思う。生徒を獲得できたことは高校側の頑張りと考える。

学校評価アンケートから学校（先生方）はいじめへの取り組みを積極的におこなっていることが伺えたが、約 10%の生徒が否定的な考えを持っていることを見落としてはいけない。

【委員C】

「いわて留学」の更なる充実を願う。また部活動の充実・活性化を図ってもらいたい。今年度、北上市より内定をいただいたとのこと。来年度以降も継続できる進路指導をお願いしたい。

【委員D】

年間欠席率の低値に驚いている。市内中学校では不登校や別室登校の生徒も多く指導に苦慮している。このことは北上市内中学校だけでなく他地区でも同様である。

【委員E】

生徒を大切に指導どうしていただき感謝している。進路指導においても「工業都市・北上」と本校の立ち位置を的確に捉え、更なる都市や本校の発展に活躍してほしい。

【委員F】

先生方が卒業生の動向にまで注目していることを知り、きめ細かな指導、思いやりの心を持ち続けてくれていることに感激した。

(8) その他

本委員会で今年度の実質的な業務は終了となる。委員の皆様には本校発展のために御助言を頂戴したことに感謝したい。

(9) 閉会